



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9405 URL http://asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)脇阪 聡史
 問合せ先責任者 (役職名)経理局長 (氏名)角田 正人 TEL 06-6458-5321
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	58,221	0.6	3,222	31.4	3,439	32.7	1,174	△20.5
23年3月期第3四半期	57,866	0.7	2,451	39.3	2,591	35.2	1,476	10.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,297百万円(△9.4%) 23年3月期第3四半期 1,432百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	28.75	—
23年3月期第3四半期	35.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	92,985	57,142	57.8
23年3月期	93,139	56,273	57.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 53,782百万円 23年3月期 53,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.50	—	5.50	10.00
24年3月期	—	4.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,200	0.7	4,100	13.7	4,300	14.7	1,700	△30.3	41.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	41,833,000株	23年3月期	41,833,000株
24年3月期3Q	996,087株	23年3月期	996,087株
24年3月期3Q	40,836,913株	23年3月期3Q	41,337,323株

- ・ 当社は、平成22年7月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。
平成23年3月期第3四半期の期中平均株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・ この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	64,000	0.8	2,700	17.0	2,800	22.3	1,000	△45.4	24.49

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（6）重要な後発事象	8
3. （参考）四半期財務諸表（個別）の概要	9
（1）個別経営成績	9
（2）個別財政状態	9
（3）個別売上高の内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の日本経済は、震災や節電による悪影響があった一方で、復興需要による持ち直しがありました。また、欧米諸国の財政・金融問題やタイでの水害といった、海外における懸念材料の影響を受けました。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、震災による直接的な人的・物的被害は無く、当初にCM出稿量の減少や、イベントの休止などの影響を受けたものの、その後盛り返しました。

当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、震災の影響でテレビスポット収入が期間の当初には前年同期の実績を下回りましたが、その後は上回るペースで推移しました。子会社の業績改善も貢献して、増収増益となりました。

ハウジング事業においては、新規会場のオープンなどにより、増収増益となりました。

ゴルフ事業においては、震災や台風の影響により、減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は582億2千1百万円となり、前年同期に比べて3億5千5百万円（0.6%）の増収となりました。

費用面では、売上原価は381億4千6百万円で前年同期に比べて4千4百万円（0.1%）増加したものの、主に放送事業を中心にコスト削減を進めた結果、販売費及び一般管理費については168億5千1百万円となり、4億6千万円（△2.7%）の減少となりました。

以上の結果、営業利益は32億2千2百万円となり、前年同期に比べて7億7千万円（31.4%）の増益、経常利益は34億3千9百万円で8億4千8百万円（32.7%）の増益となりました。

なお、四半期純利益は11億7千4百万円となり、3億2百万円（△20.5%）の減益となりました。これは、平成23年12月2日に公布された税制改正に伴い、法定実効税率の変更による繰延税金資産の取崩しの影響によるものです。

セグメントごとの業績は以下の通りです。

[放送事業]

当第3四半期連結累計期間における放送事業の売上高は509億8千1百万円となり、前年同期に比べて2千3百万円（0.0%）の増収となりました。

震災の影響によるCM出稿のキャンセルや延期などがあり、主力のテレビスポット収入が期間当初に前年同期の実績を下回り、その後持ち直したものの、累計では0.8%の減収となりました。また、催事関係では原発事故の影響で海外からの出演者が来日できなくなるなどして、いくつかのイベントが中止となりました。一方で、テレビタイム収入は前年同期に比べて増収となり、ラジオ放送事業収入も増収となりました。また、子会社の業績が好調で、増収となりました。

一方、ネット番組放送時間数の減少などの要因で、営業費用は1.2%減少しましたので、営業利益は23億9千5百万円となり、6億8千5百万円（40.1%）の増益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は65億5千5百万円となり、前年同期に比べ3億5千5百万円（5.7%）の増収となりました。震災による影響はさほど大きくなく、主力事業の住宅展示場運営において新規会場のオープンなどがあり、増収となりました。

売上の増加に伴い営業費用も4.2%増えましたが、営業利益は7億7千6百万円となり、8千7百万円（12.7%）の増益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は6億8千4百万円となり、前年同期に比べ2千4百万円（△3.4%）の減収となりました。震災による自粛ムードや台風によるクローズがあり、来客数が減少しました。

コストの見直しなどにより、営業費用は2.8%減少しましたので、営業利益は5千万円となり、2百万円（△5.1%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ17億5千1百万円増加して307億2千3百万円となり、固定資産は19億5百万円減少して622億6千1百万円となりました。資産合計は1億5千4百万円減少して929億8千5百万円となりました。

利益の計上に伴って受取手形及び売掛金が増加したため、流動資産が増加した一方、減価償却の進行や繰延税金資産の取り崩しによって、固定資産は減少しました。

(負債)

流動負債は18億6千7百万円増加して115億9千4百万円となり、固定負債は28億9千万円減少して242億4千8百万円となりました。負債合計は10億2千2百万円減少して358億4千3百万円となりました。

返済期日の近づいた長期借入金を固定から流動に振替えたことや、リース債務の返済を行ったことなどによるものです。

(純資産)

純資産合計は8億6千8百万円増加して571億4千2百万円となりました。

四半期純利益11億7千4百万円を計上する一方、剰余金の配当4億8百万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が下落したため、その他有価証券評価差額金が減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結業績は想定範囲内で推移しているため、通期の連結業績予想は前回発表数値（平成23年12月20日発表）を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,906	8,450
受取手形及び売掛金	11,887	13,186
有価証券	5,839	6,111
たな卸資産	1,199	967
その他	2,189	2,025
貸倒引当金	△51	△16
流動資産合計	28,972	30,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,293	22,769
土地	10,718	10,984
その他（純額）	10,234	8,777
有形固定資産合計	44,245	42,530
無形固定資産		
のれん	66	41
その他	1,275	916
無形固定資産合計	1,342	958
投資その他の資産		
投資有価証券	10,994	11,718
その他	7,609	7,088
貸倒引当金	△24	△34
投資その他の資産合計	18,579	18,772
固定資産合計	64,167	62,261
資産合計	93,139	92,985

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	20	2,015
未払金	5,323	5,131
未払法人税等	676	703
引当金	168	379
その他	3,537	3,363
流動負債合計	9,726	11,594
固定負債		
長期借入金	2,010	—
退職給付引当金	10,946	11,133
引当金	237	160
負ののれん	173	45
その他	13,771	12,909
固定負債合計	27,138	24,248
負債合計	36,865	35,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	44,242	45,007
自己株式	△500	△500
株主資本合計	52,651	53,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428	365
その他の包括利益累計額合計	428	365
少数株主持分	3,193	3,360
純資産合計	56,273	57,142
負債純資産合計	93,139	92,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	57,866	58,221
売上原価	38,102	38,146
売上総利益	19,764	20,074
販売費及び一般管理費	17,312	16,851
営業利益	2,451	3,222
営業外収益		
受取利息	25	24
受取配当金	79	118
負ののれん償却額	128	128
その他	100	93
営業外収益合計	333	365
営業外費用		
支払利息	154	124
固定資産処分損	19	9
その他	20	13
営業外費用合計	193	147
経常利益	2,591	3,439
特別利益		
有形固定資産売却益	449	—
入会預託金返還差額	14	—
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	469	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	364	—
投資有価証券評価損	54	—
その他	5	—
特別損失合計	424	—
税金等調整前四半期純利益	2,636	3,439
法人税等	1,082	2,079
少数株主損益調整前四半期純利益	1,554	1,360
少数株主利益	78	186
四半期純利益	1,476	1,174

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,554	1,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122	△63
その他の包括利益合計	△122	△63
四半期包括利益	1,432	1,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,354	1,110
少数株主に係る四半期包括利益	78	186

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	50,958	6,199	708	57,866	—	57,866
セグメント間の 内部売上高又は振替高	246	52	38	337	△337	—
計	51,204	6,251	746	58,203	△337	57,866
セグメント利益	1,709	688	53	2,451	—	2,451

(注) 1 調整額△337百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	50,981	6,555	684	58,221	—	58,221
セグメント間の 内部売上高又は振替高	314	16	40	371	△371	—
計	51,296	6,571	724	58,592	△371	58,221
セグメント利益	2,395	776	50	3,222	—	3,222

(注) 1 調整額△371百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

3.（参考）四半期財務諸表（個別）の概要

平成24年3月期第3四半期の個別業績（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期 第3四半期	47,689	△0.5	2,121	35.1	2,245	40.9	708	△35.9
23年3月期 第3四半期	47,921	△0.9	1,570	50.0	1,594	50.9	1,104	23.3

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
24年3月期 第3四半期	75,485	50,490
23年3月期	76,001	50,247

(3) 個別売上高の内訳

	前第3四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
テレビ放送事業収入				
タイム	9,120	9,177	57	0.6
スポット	25,689	25,490	△199	△0.8
番組収入	7,917	8,096	178	2.3
計	42,727	42,764	36	0.1
ラジオ放送事業収入				
タイム	988	1,042	54	5.5
スポット	954	960	5	0.6
番組収入	214	217	2	1.3
計	2,158	2,220	62	2.9
その他	3,035	2,704	△330	△10.9
合計	47,921	47,689	△231	△0.5

(注) 四半期財務諸表（個別）の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。